

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(10/18)

文：武田、写真：山 國

日 時：2020(令和 2)年 10 月 18 日(日) 9:30～15:30

気 象：晴(昼の作業地点 14℃)

活動エリア：4 4 林班ろ

活動内容：枯損木・倒木の玉切りと棚積み、林床整備

参加者：石原順子、大本孝子、斧田一陽、小櫃徹夫、薦田佳一、黒山泰弘、武田壽夫、中村賢三、宮本 廣
山 國 (体験) 湊 亮 会員 10+体験 1=11 名

<蟋蟀在戸(キギリス トアリ)>

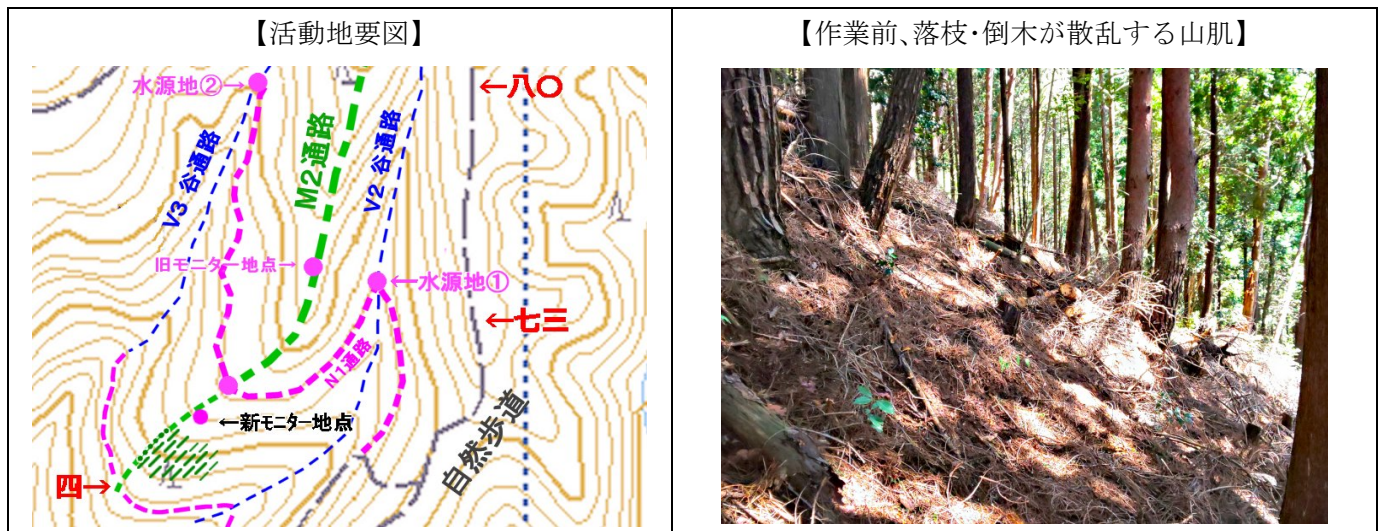
里では虫の音が聞こえ始める時節、小屋の気温は 12℃。活動地への山道では猪君一家の土掘り跡、餌は蚯蚓か、沢蟹か。季節の移ろいは足元からで紅葉は未だし。トレラン繋がりの体験参加一名、早速、入会下さった。活動場所は前回同様の「4 4 林班ろ」南東斜面、整備面積の拡張を目指す。

<今日の成果>

枯損木や根起こし倒木は 10 本程度を処理、玉切りした放置木や落枝は斜面の土留めに棚積み。30*50m=0.15ha のエリアを整備。毎度、斜面作業での足元確保に難儀する。写真は道で拾った曼殊沙華。田圃の畔道を飾る季節になった。

(閑話休題：今年は山口百恵の引退 40 年、「曼殊沙華」の歌は百恵二十歳の記念碑とか)

<写真編①>



<写真編②>

【落枝と乱雑に重なる切り離し木を整理中】



【ラジオ番組「昼の憩い」のテーマ曲は古関 裕而作】



【作業を上方から見下ろす】



【前頁二枚目の写真の作業後】



【畔の曼殊沙華】



【曼殊沙華一輪】

